

はじめに

私たちのまち本宮市は、水と緑の豊かな自然に囲まれ、福島県の中央部に位置する交通の要衝で大変住みやすいまちです。自然豊かで安全・安心な生活空間の創出には、市民一人ひとり、事業者、そして行政が環境に対して意識を持ち自ら行動に移すこととあわせ、将来を見据えた総合的な視点に立ち本市の美しい環境を守っていかねばなりません。恵まれた自然環境を将来の世代へ引き継いでいくことは、今を生きる私たちに課せられた責務であります。



現在、私たちは、地球温暖化や大気汚染、海洋プラスチック汚染、生物多様性の損失など、地球規模の様々な環境問題への対応が求められています。加えて、東日本大震災に伴う東京電力福島第1原子力発電所事故により広範囲に放射性物質が拡散し、生活への不安や風評被害など大きな影響をもたらし、それらを解消するために多くの時間と労力を費やすこととなりました。

このような状況の中で、引き続き自然と共生し、持続可能な暮らしを保ちながら本市が発展していくためには、放射線の影響に対する不評の払拭、温室効果ガスの削減と気候変動への対処、循環型社会や自然共生社会の構築、そして生活環境の保全など、環境に関する問題に積極的かつ的確に対応しなければなりません。

こうしたことから、このたび「みんなが環境に配慮し、安全で美しい自然環境と人の暮らしとが共生しているまち」の実現を目指し、本宮市第2次環境基本計画を策定しました。今後は、この計画に掲げた目標の達成に向け、本市の特色を生かした施策を積極的に実施してまいりますので、多くの皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、本計画の策定に当たり、多くの時間を費やしてご審議いただきました本宮市環境審議会の委員をはじめ、貴重なご意見やご提言そしてご協力をいただきました皆様に心からお礼申し上げます。

平成31年3月

本宮市長 たか高 まつ松 ぎ義 ぎょう行

